

# 2023年度事業計画書

## 1. 中小企業従業員に対する海外派遣事業

募 集：2023年5月～7月中旬（仮）

実 施：2023年10月（7日間程度）

視 察 地：ベトナム（ハノイ・ダナン・ホーチミン）（予定）

募集定員：20名

助成金額：参加者一人当たり 25万円（視察費用の半額程度）

※新型コロナウイルス感染の収束は見通せないものの、渡航制限は解除されていることから、再開する前提で進めていく。ただし、コロナ再拡大の懸念、世界情勢や企業業績の不安、航空燃料費の高騰など、中小企業の海外研修への派遣意欲が回復しない懸念があり、開催方法・実施時期の変更または中止など臨機応変な対応を行う。また、中止とする場合は、別途安定的に実施できる公益事業を検討したい。

## 2. 県内幼稚園でのオーケストラ公演事業

公益財団法人千葉県文化振興財団との共催事業

開催園数：20園（2021年度より、オーケストラ16園、和楽器4園）

公演時期：2023年11月～2024年3月

助成金額：4,000千円

2022年度は公演のダイジェストを、千葉テレビの第2チャンネルで放映。この動画を随時閲覧できるよう、ホームページ等で広く一般に発信する。

## 3. 「ちばぎん金融資料室（含むコワーキングスペース）」の管理運営事業

ちばぎん本店ビルのグランドオープンに合わせて、5月に営業を再開する。

営業日：月～金曜日（銀行営業日に合わせて土・日・祝日・年末年始休室）

受託料：年間3,000千円

また、この金融資料室を拠点に小中学生向けに金融教育プログラムの実施や、コワーキングスペースのスタートアップ交流の場としての活用促進を行っている。金融教育の義務化やSDGsの高まりなど時代の要請に対応し、発展的に事業を展開したい。

金融資料室は、現在は千葉銀行から委託を受けている収益事業としての位置付けであるが、リニューアルで子供向け教育コンテンツが増加し、金融を理解する不特定かつ多数の者への利益に寄与する施設となっている。当財団が主体となって運営管理を行っていることから、金融教育と合わせて公益事業への転換を図っていく。

## 4. 福祉目的の貸付金の管理・回収業務

2023年3月末残高見込 2,400千円

2023年度回収額 700千円

2024年3月末残高見込 1,700千円

## 2023年度資金調達及び設備投資の見込み

1. 資金調達の見込みについて

当期中に資金調達の予定はありません。

2. 設備投資の見込みについて

当期中に重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。

以上